# 平成28年度 事業報告

松翩纵上牧町社会福祉協議会

# 平成 28 年度 上牧町社会福祉協議会 事業報告概要

今年度は平成27年度に策定した第2次上牧町地域福祉活動計画(平成28~32年度)の1年目として、計画の基本理念「人と人とが手を取り合って支えあう福祉のまちづくり」の実現を目指して住民、ボランティア、NPO、福祉関係諸団体、行政等とのネットワークを活用した地域福祉活動を推進しました。

平成28年度の新新たな取り組みとして以下の6つを実施するとともに第2次計画の初年度として計画の基本目標に基づき各種事業を展開しました。

- ①高齢化等により減少傾向にある福祉ボランティア等の活動への新たな担い手の発掘と参加 促進を目的とした「かんまきタウンカレッジ」の実施。(自主事業)
- ②見守りが必要な高齢者等に対して定期的な安否確認と栄養状態等の改善を目的とした配食サービス「さくら弁当」の実施。(自主事業)
- ③災害に備えて県内の39市町村社協と県社協が相互支援を目的とした「災害時相互支援協定」に基づく支援積立金への資金拠出と人員派遣の実施(県内社協共同事業)
- ④社会福祉法の改正に伴いすべての社会福祉法人に責務として規定された「地域のおける公益的な取り組み」を実現するため、奈良県内の社会福祉法人が共同で暮らしにくさの解消に向けて取り組む「奈良県社会福祉法人共同事業(まほろば幸いネット)」への参加。(県内社会福祉法人共同事業)
- ⑤片岡台3丁目の高齢者を対象とした「脳の健康教室」の実施。(町受託事業)
- ⑥生活困窮や家庭環境など様々な暮らしにくさを抱える子どもに対して、ボランティアとともに子どもの成長に寄り添う「子どもの居場所づくり事業」の実施。(県社協受託事業)

※上記については「平成 28 年度事業報告概要版」を参照

# 事業報告

## 基本目標 1 地域で顔の見える関係づくり

#### ■ 1. 地域での顔の見える関係づくり

- (1) 自治会区を基盤とした小地域ネットワークの拡充
  - ①小地域ネットワークの組織化
    - ・小地域ネットワークの組織化支援 平成 28 年度当初 11 地区だった小地域ネットワークが 1 地区で新たに組織 化され、組織化率が 50%となった。新たに組織化されたのは、片岡台 1 丁目 の小地域ネットワーク「わくわく祭りの会」。

組織化率 11/24 (45.8%)→12/24 (50.0%)

- ②小地域ネットワークの充実
  - ・小地域ネットワーク連絡会の開催 月1回ネットワーク連絡会の開催ネットワーク連絡会研修の開催。 全12回の連絡会のうち1回を研修会として夏休み宿題サロンの反省と情

報交換を実施。

9月15日 36名参加)

・各地域の中で見えてきた課題の共有 各小地域ネットワークの活動や企画会議に職員派遣。

新たな取り組みとして、夏休み宿題サロンの開催を提案し、各小地域ネットワークと共同で実施する。

計10カ所、参加者 子ども79名、支援者等114名)

# (2) 支え合い活動の充実

- ①地域にあった活動づくり
  - ・サロン等の居場所づくり

小地域ネットワークによるサロン活動。町内 12 地区で活動する小地域ネットワークで高齢者に限らず多世代が参加できるサロンを開催。

つどいの広場事業に受託実施等による子育て世代が集える居場所づくり。

サロンぽけっと 136回 3,074名参加

地域サロン 12回 170名参加

アピタサロン 乳児対象) 49回 926名参加

親子教室 25回 916名参加)

脳の健康教室(片岡台3丁目)の受託実施。

(19回 延べ182名参加)

- ②災害にも強いまちづくり
  - ・災害時対応訓練の実施

災害ボランティアセンター設置運営訓練の開催。

**Q**月26日開催 100名参加)

# 基本目標Ⅱ だれもが地域に参加できる仕組みづくり

## ■ 2. だれもが地域に参加できる仕組みづくり

- (1) 多様な参加の機会づくり
  - ①多様な人々のつどえる場づくり
    - ・当事者の社会参加を通じた理解の促進

ぷらっとを通じた障害理解の促進を目的にスーパー、役場等での出張販売 やスウィーツ甲子園への参加。

出張販売 毎週金曜日アピタ、隔週火曜日役場、その他イオンモール等) スウィーツ甲子園:10月15日 第3位)

ぷらっとメンバーによる配食サービス弁当の配達。

月水金の夕食 延べ利用登録者15名 905食)

- ・同じ悩みを持つ人の仲間づくり 河合町社協との共同で知的障害児者を対象としたレスパイト事業を開催。 (1回開催 延べ名参加 平成28年度末で終了)
- ・子どもの居場所づくり 奈良県子どものこころと学びの支援事業を受託し、平成28年6月25日よ

り毎週土曜日に 2000 年会館において子どもの居場所づくり事業を開催。生活困窮や家庭環境など様々な暮らしにくさを抱える子どもに対して簡単な学習と遊び、軽食を提供。

(86回 延べ123名利用 幼稚園1名、小学生4名 ボランティア延べ100名)

# (2) 学びの機会づくり

- ①学童期を対象とした福祉教育
  - ・福祉教育プログラムの提供 朱実施)
- ②活動のきっかけへと結びつく学習会
  - ・新たな担い手の発掘を目的とした連続講座「かんまきタウンカレッジ」を 開催。

開催回数11回 参加者数182名 企画委員4名 企画会議4回)

・ボランティア講座の開催 手話入門講座の受託実施。

Q1回 延べ233名参加 修了者11名)

・社協まつりの開催 ふれあい社協まつりの開催 6月29日 約800名参加)

#### (3)地域活動者への支援

- ①ボランティア活動支援の強化
  - ・町ボランティア連絡協議会及び加盟団体への活動助成の実施。 (共同募金配分金による助成 11 団体 161,500円)
  - ・スキルアップ講座の開催 現活動者を対象としたボランティア講座の開催。 朱実施)
  - ・ちょボラ等の情報発信の充実 編集委員会によるボランティア情報誌の編集と発行 **年3**回)
- ②活動者のつながり支援
  - ・上牧町ボランティア連絡協議会への活動支援。 ボランティア代表者会議の開催 年6回 研修会の開催 12月12日 23名参加 県ボランティア研究集会への参加)

# 基本目標Ⅲ 暮らしの課題を受け止める相談体制の強化

# ■ 3. 暮らしの課題を受け止める相談体制の強化

- (1) ニーズ把握の充実
  - ①地域を基盤としたニーズ発見の仕組みづくり

- ・小地域ネットワーク等と連携したニーズキャッチ 各小地域ネットワークへの職員派遣と世話人会でのニーズ把握の実施
- ②課題を漏らさず受け止める体制づくり
  - ・総合相談機能の強化 コミュニティソーシャルワーカー研修、生活支援コーディネーター研修へ の参加。
  - ・サービス調整会議の開催による社協内連携 月 1回開催)
- (2)関係機関の連携強化
  - ①関係機関との協議の場づくり
    - ・関係機関との連携

子どもの居場所づくり事業の実施に係る行政担当課及び学校、民生児童委員等との連携及び調整会議に開催。

民生児童委員連絡会2回、中和福祉事務所1回、校園長会等3回、行政2回)

#### ■4. その他の事業

- (1)会務の運営
  - ①理事・評議員会の開催
    - ・理事・評議員会の開催 理事会4回 平成28年3月24日、5月18日、6月16日、12月21日、平成29年3月27日) 評議員会3回 平成28年5月25日、12月26日、平成29年3月29日)
  - ②監査の実施
    - ・会計、事業監査の開催 年4回
- (2)介護事業等の実施
  - ①介護保険事業等の実施
    - ・訪問介護事業の実施

身体介護 1,957回 1,352時間29分 生活援助 678回 616時間31分 身体生活 62回 73時間41分 介護予防 567回 153時間21分 有償福祉サービス 551回 573時間2分)

・居宅介護支援事業の実施

ケアプラン作成758件 予防プラン作成290件 認定調査113件)

- ②障害福祉サービスの実施
  - ・居宅介護等の実施

障害児者への訪問介護事業の実施。

居宅介護9件 重度訪問介護2件 同行援護2件

2,319 回 3,566 時間 13 分)

- ・移動支援事業の受託実施
  - 障害児者への余暇活動等社会参加のための移動支援。 66件 389時間)
- ・ 地域相談支援事業の実施

障害福祉サービスの計画作成とモニタリング。 (10名 延べ22件)

・就労継続支援事業B型の実施カフェぷらっと等の運営。

利用登録者	9名 知的障害者6名、精神障害者3名)
通所者数	延べ1,103名 ←日平均3,68名)
営業日数	300日 俫店者数4,431名 一日あたり売上約9,400円)

#### ③その他

- 理髪サービス事業の受託実施 6名、8回)
- ・日常生活用具の貸与事業の実施 介護保険非該当者等への車いす等の貸し出し。 車いす 35回、ポータブル | イレ 3回)
- ・地域福祉権利擁護事業の実施 利用者4名 延べ支援回数38回 延べ支援時間50時間)
- 生活福祉資金貸付事業の実施相談数72件 貸付数8件 教育支援資金1件、福祉費2件、緊急小口資金5件)

#### (3) 募金活動及び団体事務

### ①募金活動の実施

・共同募金活動の実施

自治会戸別募金、大口募金 郁慈会、奈良友紘会病院)各自治会夏祭り等での募金、街頭募金 (10月3日 アピタ、おくやま 11月3日 ペガサスフェスタ)、募金箱設置 止牧町簡易郵便局 まきのは郵便局 南都銀行上牧支店 奈良友紘会病院 西大和リハビリテーション病院) 合計 1,507,759円

・日赤社資募金の実施 自治会戸別募金 2,120,623円)

## ②団体事務の実施

・団体事務の実施 共同募金会、日本赤十字社、上牧町遺族会、身体障害者協議会

#### (4) その他

- ①指定管理事業
  - ・2000年会館の管理
  - ・障害者福祉センターの管理
- ②広報事業
  - ・広報による社協活動の周知

社協だよりの発行 年 4回 4月、7月、10月、1月発行) ホームページによる迅速な事業報告及び情報公開

法人現況報告書、事業計画及び予算、事業報告及び決算、社協だよりを掲載)